

2021 Incubation Facilities 6 Joint Meet Up in Keihanna 参加企業一覧

番号	分類	社名・URL	事業概要
1	蓄光	 <b>D.K. Japan</b> ディーケージャパン株式会社 <a href="http://www.dkjapan.co.jp/">http://www.dkjapan.co.jp/</a>	中国に蓄光素材の製造工場を持つ当社は、日本市場に要求されるハイグレードな蓄光素材の開発を行っております。耐水性に優れた蓄光顔料、明るく長時間発光する蓄光顔料、またこれらの素材を応用した様々な製品をお客様のニーズに合わせてOEMを中心に完成品まで製造しております。停電時や消灯時にエネルギーを使わずに発光する素材は、次世代素材として今後活用される価値があると感じて日々開発を進めております。
2	スポーツ	 <b>MATCHAMORE</b> 株式会社京都山城スポーツクラブ <a href="https://matchamore.kyoto.jp/">https://matchamore.kyoto.jp/</a>	「日本茶の故郷」と呼ばれる京都山城の街づくりをスポーツの力で実現すべく2020年に設立。Jリーグ参入を目指すサッカーチーム「マッチャモレ京都山城」を運営。完全無償のサッカー教室「みんなのサッカー広場」を運営、2021年3月末から、4市5会場にてのべ500人以上の子どもたちが参加（緊急事態宣言中は不開催）。スポーツの力で子どもたちの心身の発達に貢献し、地域の方々と精神的に豊かな地域社会を創り上げていきます。
3	環境・エネルギー・食品	 <b>Yukoseiki</b> 雄工精機株式会社 <a href="http://www.yuko-seiki.jp/">http://www.yuko-seiki.jp/</a>	弊社は昭和61年の創業以来、一貫してマイクロ波装置の開発・設計・製作を主事業としてきました。その実績は30年を超え、今も多数のお客様よりご愛顧をいただいております。現場で培ったマイクロ波のノウハウを活かし、食品の加熱・乾燥・熟成などでお客様にソリューションを提供しています。キッチンカーに搭載可能で、ソーセージやかまぼこ等自由にアレンジできる「小型省エネ設計の卓上型パイプ式加熱器」や、IOT化 DX推進を視野に、従来の真空管マグネトロン方式から、半導体発振器型装置の研究開発に挑戦しています。
4	除菌・洗浄	 <b>Clean Bubble Labo Inc.</b> 株式会社クリーンバブル研究所 <a href="http://www.eonet.ne.jp/~tribiox/">http://www.eonet.ne.jp/~tribiox/</a>	地球環境問題の負荷を低減し微生物危害のない安全で安心な社会を構築することをモットーに薬剤を使わずに殺菌・洗浄ができる偏心型マイクロナノバブル発生システムをオンリーワン技術（特許取得）により開発。更に微細気泡にオゾンガスを封入することで圧壊を発生させ新型コロナウイルスに対応した除菌装置を開発。現在ポンプの代わりに水道圧を利用したコンパクトで低コストな新型コロナウイルス除菌装置を開発。
5	大気計測・気象	 <b>METRO weather</b> メトロウェザー株式会社 <a href="https://www.metroweather.jp/">https://www.metroweather.jp/</a>	弊社は大気中の微粒子（エアロゾル）の微細な動きから10数km先の風向や風速を立体的に測定できる、従来より桁違いに安価な小型高性能ドップラー・ライダーの開発に成功しました。 弊社は京都大学発スタートアップで、大気リモートセンシングの開発・解析の技術と大気数値シミュレーションを組み合わせることで、ドローンをはじめ、航空、気象、防災などの様々な分野をターゲットにメガ・ベンチャーとして貢献することを目指しています。
6	ドローン/防災・安全	 <b>DAIKO</b> 株式会社大光 <a href="https://daiko-hp.jp/">https://daiko-hp.jp/</a>	ドローン撮影に特化した空撮映像事業を行っております。3D解析ソフトを活用して建造物などの経年劣化調査サービスの開発や、ドローンを活用した水難救助システムを開発しています。 また市販ドローンでは対応できない現場については、目的に応じて特殊ドローンの開発・製作も行います。